

令和2年8月21日

2年生、3年生、4年生学生各位

歯学部長 後藤 滋巳

秋学期の授業について（お知らせ）

新型コロナウイルスの感染第2波の影響が増しつつある現在、愛知県下でも県独自の緊急事態宣言が発出されています。この状況下、本学歯学部は9月2日（水）から秋学期を迎えることになります。

感染防御対策として、オンライン授業を中心とした遠隔授業は必須である一方、歯科医師国家資格の取得を目指す本学部では、手技と知識を対面で習得することも重要です。7月以降、高学年対象の一部の授業で、感染防御対策を十分に行い、原則交代登校による3密を避けた対面授業を実施してきました。

以上の観点から、本学歯学部では、引き続き感染防御対策を十分に行いながら、以下のとおり秋学期の授業を実施します。

1：講義室および実習室の3密を回避するために、1学年をA班、B班と分割し、原則として交代登校による授業を実施します。

A班が登校日で対面授業を受講している場合、B班は同じ授業をMicrosoft Teamsを利用したリアルタイムで配信するオンライン授業にて受講する。一方、B班が登校日で対面授業を受講している場合、A班がオンライン授業を受講する（4年生臨床予備実習を除く）。

2：基本的に秋学期の時間割はそのままで実施し、授業回数は1科目あたり合計13回おこないません。交代登校のA班、B班の班分け及び秋学期の授業予定表（A班、B班の登校日を記載）については、別紙を参照してください。なお、当初予定から短縮された2週間分については、実技学習を補填する対面授業の追加や、オンライン学習課題の追加による、単位取得のための学習時間数の確保に使用する予定です（授業を進めながら、授業科目ごとに状況に応じた連絡をします）。

3：4年生臨床予備実習についての詳細は、9月2日（水）16時30分開始の臨床予備実習オンラインオリエンテーションにてお知らせします。

4：新型コロナウイルスの感染状況によっては、即座に全面的にオンライン授業に移行する体制とし、以下の項目5に示す自宅待機学生にも柔軟に対応する遠隔授業コンテンツをす

すべての授業で提供します。

5：下記の自宅待機学生については、遠隔授業のみとして出席を認めることといたします。

- 1) 新型コロナウイルスが陽性の者
- 2) 濃厚接触者に特定された者
- 3) 体調不良者（風邪気味、倦怠感等の体調の異常を感じる場合）
（上記1～3に該当する学生の登校を禁止します。）
- 4) 感染リスクをさけるために対面授業を望まない者
（上記1～4の学生は適時、必ず事務室に連絡して自宅で学習を行うこと。）

6：対面授業は、以下の感染防御対策を行い実施する。

- 1) 体調管理について（基礎棟入口に体温測定器2台設置、学生自身で検温する。また、健康調査票を配布し、毎日自宅にて検温しその結果を記載させる。）
- 2) 学生および教員の構内マスク着用（授業時フェイスシールド着用を推奨）
- 3) 昼食は、講義室の自分の指定座席で弁当を食べる（食事中の私語厳禁。）
*秋学期の楠元キャンパスでは、食堂・談話室の使用ができません。昼食は各自持ち込み、または基礎棟1階の弁当販売、もしくは4号館1階食堂のテイクアウトを利用する。食事中の会話は厳禁とし、会話は食後に必ずマスク着用で行うこと。